

NEW

Diagnostic Tool TPM-6

整備兼用検査用スキャンツール

OBD 検査用スキャンツール型式認定機器

(型式指定番号：JASEA-KS-29)

OBD 検査モード（DoIP 接続可能）を標準装備
Bluetooth® を搭載し、OBD 検査を無線通信で実行
あらゆる機能を集約した整備兼用スキャンツールがデビュー



急速に高度化する自動車の進化に、自動車整備が立ち遅れてはなりません。また、作業効率とサービス品質が求められる現場は常態的な人手不足が深刻です。そうした整備の高度化とサービスの現場を繋いできた TPM シリーズに新たなハイパフォーマンスツールが誕生しました。

クイック整備から点検・車検、車体整備、そして電子制御装置整備など、あらゆる自動車アフターマーケットのシーンに求められるサポート機能をふんだんに盛り込むとともに、OBD 検査用スキャンツールの標準装備、そして無線通信に対応する整備兼用スキャンツールの集大成がデビューしました。



株式会社ツールプラネット

Diagnostic Tool TPM-6

整備兼用検査用スキャンツール

検査用スキャンツールを標準搭載し、整備と検査をすべてカバーするオールインワンモデル。
ISO13400 (DoIP) の次世代通信と無線通信にそれぞれ対応する最先端スキャンツール！

DoIP (Ethernet =イーサネット) 対応 次世代通信 (ISO13400) に対応

輸入車の J2534 (特定 DTC 領域) を中心に搭載が進む、次世代車載通信プロトコル、DoIP (ISO13400) は 2026 年 (令和 8 年) より国産車への搭載が予定されています。OBD 検査用スキャンツールとして、TPM-6 は長らく安心してお客様にお使い頂けるよう、次世代通信である DoIP 対応を実現しました。

対応通信プロトコル

ISO14229
ISO15765
ISO14230
ISO15031
SAEJ1979
ISO9141
ISO13400



Bluetooth® (ブルトゥース) 搭載

無線による自由度の高い OBD 検査を実現

これまで発売されてきた OBD 検査用スキャンツールの多くは PC やタブレットなどのデバイスと VCI を有線で接続するタイプが主流を占めてきました。有線接続は検査の流れにおいて制約が生じ、検査員が無理な姿勢となることで、不具合が生じる可能性が否定できません。TPM-6 は Bluetooth® による無線接続を実現することで OBD 検査作業の自由度を一層高めています。



VCI から PC・タブレットまで Bluetooth® による無線接続を実現。

J2534 モードと整備用をすぐさまスイッチ NEW 整備モードと検査モードをワンタッチで切替

TPM-6 は整備と検査に対応する兼用モデルです。整備と検査 (J2534 モード) の各モードの切り替えは簡単に、そして迅速に行うことができます。スピーディーなスイッチングにより、検出した特定 DTC の内容をすぐに調べることが可能です。

診断結果をスピーディーに確認

NEW ファンクションキーが、快適操作を実現

クルマに搭載されたセンサーの増加で自己診断やデータモニタの項目が増える中、TPM-6 はファンクションキーを搭載することで、診断結果に迅速にたどり着けるよう操作性の向上を図りました。画面スキップを効果的に行うことで、診断から結果までストレスのない操作が行えます。また、故障コード画面やデータを簡単に保存できる SAVE キーも新規で装備しました。

車両制御履歴 (RoB)

NEW 車両制御履歴を検出し、クルマの状態を診断

車両制御履歴は、エンジンをはじめとするクルマの様々な制御や状態、または挙動に関するデータを記録する機能です。この車両制御履歴を抽出することが可能となりました。不具合症状に関連する履歴を確認し、故障箇所の特定に利用します。



視認性を重視した
5インチモニター

本体寸法
長さ: 242mm
横: 148mm
奥行: 49mm

快適操作を実現した
ファンクションキー

多彩なオプション機能

診断機能



ECU の数が増加する中、全自己診断の実施は故障診断に留まらず、あらゆる作業に精通する重要な確認作業です。

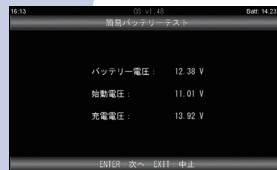
アクティブテスト



シミュレーションテストを行うことで、故障診断の効率性をより高めることができます。

現代の特定整備に欠かせない特殊機能の数々

簡易バッテリーテスト



路上故障の要因として頻度が多い鉛バッテリーを診断し、測定することが可能です。専用テスターを繋かず、お客様にバッテリーの状態をお伝えすることができます。

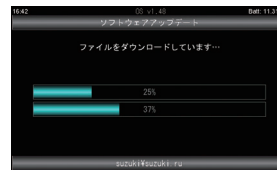
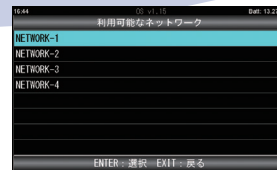
エーミングモード



エーミング作業の効率化を図る様々な機能に加え、エビデンスとしての証明書発行など、電子制御装置整備に欠かせないサポート機能を搭載しています。

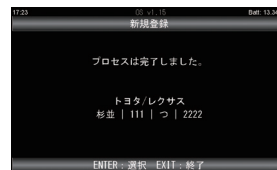
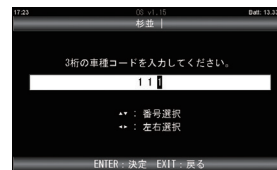
進化を続ける TPM の新機能

Wi-Fi アップデート



Wi-Fi によるソフトウェアのアップデートはワイヤレスであるが故に、迅速かつ手間をかけずに更新することが可能です。既存モデルにも実装されてきた機能ですが、好評につき TPM-6 にも機能を付帯させました。メニューから「更新」を選び、簡単な操作でアップデートを行えます。

車両登録機能



入庫時に車両情報を入力することで次回以降の車両選択にかかる手間を省けます。また、車両管理が可能になることで以前の診断履歴など情報確認が行えます。

ファンクションキー搭載



ファンクションキーを設けることで、たどり着きたいページにスクロールしやすくなり、診断結果へのアクセスが簡素化されました。これまでのように、何度もボタンを連打する必要は一切ありません。

データモニタ



ライブデータの表示および保存ができます。保存データにて数値の推移を確認することができます。

フリーズフレーム



DTC 検出時の実測値を保存表示します。

メンテナンスモード



車検ビジネスに重要なタイヤ・バッテリー・オイル (TBO) の交換時のスキャンツール実施項目を集約することで、アクセスが抜群に早いのが特徴です。

DPF



DPF 作業完了にはひとつひとつの項目を選択し実行する必要がありますが、項目ごとの連携を可能にすることで強制再生の簡素化を実現しました。

エアコン整備機能

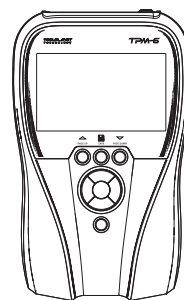


近年急速に増加するスキャンツールを介したエアコン冷媒ガスの回収機能にいち早く対応しました。クイックなエアコンサービスが行えます。

本体仕様

CPU	ARM Cortex M7 480MHz
ROM (OS)	2MB
ROM (AP)	32GB (microSD)
RAM	256Mbits+8Mbits
OS	FreeRTOS
電源電圧	8-32VDC
ワイヤレス	Bluetooth® BR/EDR + BLE4.2
I/F:USB	Type - C
本体寸法	242 (W) × 148(H) × 49 (D) mm
本体重量	526g

Bluetooth® は Bluetooth SIG,Inc. が所有する登録商標です。



1 年間無償のアップデート

定期的にアップデートすることで常に最新 Ver. の状態をご利用いただけます。なお無償アップデート期間終了後 1 ヶ月以内にソフトのアップデートをしていただくと本体保証も自動的に継続となります。

※ご購入後はユーザー登録が必要です。インターネット接続ができる PC 環境をご準備ください。

EASYREPORT + (診断レポート作成)

診断結果のレポート作成が簡単に行える Easy Report Plus を提供しています。面倒なレポート作成もこれですっきり解決。スキャンツールは車両に接続して車内に置いたまま、ご使用のスマートフォンやタブレットで操作が行えます。

※ iOS 版および Android 版をご用意しております。

セット内容

※本体仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



TPM-6 本体



OBD- II ケーブル



AC アダプタ



USB TypeC ケーブル



シガーライター
ケーブル



キャリングケース



クイックスタートガイド

オプション



SII 80mm 幅
Bluetooth モバイルプリンター



いすゞ用 3/10P/20P
レトロアダプター



日産用 14P レトロ
アダプター



シガーケーブル用
ワニロアダプター



TPMS
アクティベーション
ツール



株式会社ツールプラネット

〒500-8122 岐阜県岐阜市旭見ヶ池町43-2

TEL 058-246-1733 FAX 058-246-1736



ツールプラネット

検索